



竜南翔

学校教育目標

「楽しい学校（楽校）の創造」

— やる気 こん気 げん気 —

2学期のしめくくり！

慌ただしい年の瀬を迎え、寒さも一段と厳しくなりました。熱中症防止対策に躍起になりながらスタートした竜南小の長い2学期は、いよいよしめくくりをする段階を迎えました。運動会・校外学習等の大きな行事をひとつひとつ乗り越えながら児童は確実に成長してきました。ご家庭でも子供たちと話し合う機会をぜひ持っていただき、2学期の歩みを振り返って欲しいと思います。

2学期の児童のいろいろな取組の姿から感じたことがあります。それは、様々な行事や活動をしっかりやり遂げようと「やる気 こん気 げん気」の精神を大事にし、学級や学年の心が一つになると、それは大きな力となり、自分たちを成長させるばかりか、周囲のものへ感動を与え、よい影響を及ぼすことです。



リオのオリンピックやパラリンピックがそうであったように…。竜南小の児童はよく頑張っています。その活躍には、家庭や地域の皆様の多くの支えがあったことに心から感謝いたします。竜王南小学校教職員一同、これからも一人一人の児童をしっかり見つめ、集団としてもしっかり成長するよう最善を尽くしていく所存であります。今後とも、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

冬休みと新しい年・学期に向けて！

児童にとってワクワク・ルンルンの冬休みが始まります。クリスマスや年末・年始の行事等楽しいことばかりですが、慌ただしさの中、意識して過ごさないとあっという間に冬休みは終わってしまいます。



竜王南小学校の児童全員が元気に過ごし、冬休みが充実したものになるように家族でその過ごし方などについて話し合っておくことが大事だと思います。学習の課題や過ごし方等の詳細については、学校及び児童会や各学年等から出ている通知・お便りに従ってください。よろしくお願いいたします。



★2学期を振り返る。（伸長と改善）

- ・自分のよさを確認して伸ばすことを考える。
 - ・復習をし、苦手なところを洗い出す。
 - ・直した方がよい点について改善する。
- ※頑張ったお子さんを認めて、褒めてあげてください。よさをいっぱい見つけてあげてください。

★目標を決める。

- ・新しい年、新しい学期に取り組む目標を決める。
 - ・目標に向かって努力する。スタート！
- ※相談に乗ってあげてください。また、お子さんが目標に向かって頑張れるように温かく見守ってあげてください。

★命を大事にし、自分を育てる。

- ・まずは交通安全・防犯に心掛ける。
 - ・規則正しい生活を送る。（早寝早起き朝ごはん）
 - ・体力づくりをする。
 - ・健康管理（病気の予防）をする。
- ※声を掛け合い、具体的にどうすればよいか、どうすれば続けられるかをアドバイスしてあげてください。健康・安全第一！です。



★人の役に立つことをする。

- ・お手伝いや家族の一員としての仕事を進んでやる。（役に立つための勉強も大事です。）
 - ・地域の行事などに進んで参加する。
- ※家族で話し合い、できることを中心に、家族の一員であることを自覚し、自分のためにも誰かのためにもなることができるとういことです。奨励してください。



やる気 こん気 げん気

児童会役員選挙（立会演説会）

11/25（金）に、竜王南小学校児童会のH29年度役員選挙の立会演説会と投・開票を行いました。会長・副会長に合計9名が立候補し、責任者の応援演説を含めると18名の児童が**げん気**に立派な演説をしました。みんな原稿も見ず、表情豊かに手振りも交えながら見事な演説を行いました。

立候補者は竜王南小の未来を考えよりよい学校にしようと**やる気**に満ち、勇気を持って選挙に取り組みました。児童全員が心を合わせて協力し、日本一の学校の実現に向けて頑張りたいと思います。乞うご期待です。



個別懇談会

12月5日（月）の週間に個別懇談会を行いました。ご多忙中にもかかわらず、保護者の皆様には出席していただきありがとうございました。短時間ではありましたが、この成果を今後の指導に生かして参りたいと思います。一人一人の児童の幸せ及び学級や学年・学校としての幸せを目指して、創意工夫し最善を尽くしていく所存です。保護者としてしっかりつながって、頑張りたいと思います。不明な点等ありましたら遠慮なく問い合わせてください。

感染症の予防対策

このところ耳下腺炎やインフルエンザ、胃腸炎等の感染症が県内各地及び甲斐市等でも流行の兆しがあります。竜南小でも罹患する児童が発生しております。**こん気**強く予防対策を進めて、感染拡大を阻止したいと思います。ご家庭でも、うがい手洗い、マスク着用の励行、外出を控える等のご指導をお願いします。

詳細については保健だより等をご覧ください。



「TPO（ティーピーオー）」について

【意味・用法】

◇T：Time（時間） P：Place（場所） O：Occasion（場合）

◆時と場所、場合に応じた方法・態度・服装等の使い分けを意味する和製英語。

（この概念の発案者は「VAN」ブランドの創始者・石津謙介氏である。）ウィキペディアより本来は、時、場所、場合に即した服装をすべきだというファッション業界の提案として登場したものが、現在では価値観の多様化などにより、ビジネスシーンや社会状況（モラル）における配慮事項として扱われている。（商品企画、社会状況を見る場合等）

◆「TPOをわきまえる。」「TPOを満たしているか。」「TPOを考えた。」

【学校で大事にしたいTPOの場面】

価値観の多様化のせいか、児童の言動に「何でも同じ」「自分の自由」という傾向が見られます。

時（場面）と場所、場合を考え、区別してことばや服装、態度を使い分けできるとよいと思います。なかなか難しいことですが、ご家庭でもちょっと気に留めておいてご指導いただければ幸いです。

◆言葉づかい・あいさつを区別して使う

TPOに応じて**声の大きさ**、**丁寧な言葉づかい**（敬語等）を区別できるようにしたいです。名前を呼ぶときも、休み時間同級生と遊ぶときにニックネームや敬称を付けずに呼んでいたとしても、授業における発言の際は、「〇〇さんの意見に賛成です。」というふうに改まった、丁寧な表現がふさわしいと思います。お客さん（来訪者）には、明るいあいさつと丁寧な言葉づかいに心掛けて欲しいです。

□**時**（時刻、授業中かそうでないか等の場面）、 □**場所**（教室・ろうか・校庭・体育館・通学路等）

□**場合**（友だち・下級生・上級生・先生・来訪者、個人・少人数グループ・集団など相手の違い）

◆職員室への入り方・出方（取組実践中）

「〇年〇組〇〇です。◇◇の用がなくなりました。」「失礼しました。」ができるようになってます。

【竜南小 当たり前十か条】

第7条 迷惑（めいわく）なことはしない。

※「自由にもれなく責任あり。」自由だからといって、相手や周りの人たちを不快にしてよい権利などありません。自分もみんなも幸せになるように行動できればいいですね。「相手意識」がカギです。

（文責 遠藤建生）